

SALES CONTROL (ENTRY)



Location: Main Menu > Sales Control (Entry)

販売管理データの入力をおこなうモジュールです。

メニュータブの Sales Control(Entry)部を押すことにより、上記のようなメニューリストが表示されます。

- Quotation
見積書データの入力画面です。
- Six Months Delivery Forecast
客先受注内示データの入力画面です。
- Customer P/O Entry
客先受注データの入力画面です。
- Temporary Delivery Note
仮納品書データの入力画面です。
- Delivery Instruction
出荷指示書データの入力画面です。
- Tax Invoice Issue
国内販売納品書データの入力画面です。
- Export Invoice Issue
輸出販売納品書データの入力画面です。
- Debit Note Issue (Domestic)
国内販売値増し追加伝票データの入力画面です。
- Debit Note Issue (Export)
輸出販売値増し追加伝票データの入力画面です。

- **Credit Note Issue (Domestic)**
国内販売値引き返品伝票データの入力画面です。
- **Credit Note Issue (Export)**
輸出販売値引き返品伝票データの入力画面です。

QUOTATION

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Quotation

見積書データの入力画面です。

見積書番号 : “QUO” + “Year” + “/” + “Month” + “-” + “Running Number”

Ex. QUO03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

- Quotation No. 見積書番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Date 見積書日付
- Customer (Combo) 得意先マスターに登録されている得意先を選択。
選択後、得意先マスター内の入金条件が自動的にセットされる。
- Attn. (Attention) 宛先
- CC. CC
- Validity 見積有効期限
- Vat Rate 消費税率（System Informationにて設定した値が初期値）
- Discount 値引率
- Currency (Combo) 通貨マスターより選択
- Exc. Rate 為替レート
- Remark 摘要

上記項目入力後 Save ボタン押下で見出しデータが作成される。

明細部

- Item 明細番号
- Item Code (Combo) 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名と単価が自動的にセットされる。
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 販売数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
- Quantity 数量（在庫管理用）
- Unit (Combo) 単位マスターより選択
- Unit Price 単価（初期値は販売単価マスターからセットされる）
- Base Amount 値引き前金額（初期値は販売数量×単価算出値）
- Discount Rate (%) 値引率
- Discount Amount 値引金額（初期値は値引き前金額×値引率算出値）
- Amount 見積もり金額（初期値は値引き前金額－値引金額算出値）
- Lead Time 注文リードタイム

上記項目入力後 ADD ボタン押下で明細データが作成される。

合計部

- Discount 見積書全体に対する値引き金額
- Amount Total 明細金額合計（表示のみで入力不可）
- Vat 消費税額(明細金額合計×消費税率の算出値)
- Grand Total 見積もり金額（明細金額合計+消費税額）

2) 値引き配分機能

- Discount Distribution このボタンを押すことにより Discount 欄に入力された見積書全体に対する値引き金額の明細ごとに配分が自動的におこなわれる。

3) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと見積書を印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

SIX MONTHS DELIVERY FORECAST

Product	08/2009	09/2009	10/2009	11/2009	12/2009	01/2010	TOTAL	Edit	Delete
--- select Product ---								Add	

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Six Months Delivery Forecast

6ヶ月先までの客先受注内示データの入力画面です。

1) データ入力画面

Month	Year
08	2009

1. 年月を指定します。
2. 見出し部で得意先マスターより該当得意先を選択します。
3. 明細部の Product 欄にて、品目マスターより該当品目を選択します。
4. 選択した品目に対する6ヶ月先までの受注内示数量を入力します。
5. Add ボタン押下で入力データが登録されます。

2) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと客先受注内示データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面（次ページ）が表示されます。

PRINT SIX MONTHS DELIVERY FORECAST

Month	Year
07	2009

START CODE: DAIWA --- DAIWA KASEI(THAILAND) CO.,LTD.

FINISH CODE: DAIWA --- DAIWA KASEI(THAILAND) CO.,LTD.

NON-BOL BOL

TOTAL BY CUSTOMER
 TOTAL BY PRODUCT

PRINTER : KONICA MINOLTA C353 Series PCL PRINT PAGE : 0 - 0

[Back](#) PRINT PREVIEW PDF EXCEL

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Customer Order Forecast > Print

出力をおこなう帳票タイプを下記の2つの中から選択。

1. Total By Customer 得意先ごと品目ごとにソートされたレポート
2. Total By Product 品目ごと得意先ごとにソートされたレポート

CUSTOMER P/O ENTRY

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Customer P/O Entry

客先よりの確定受注データの入力画面です。

社内受注管理番号 : “RO” + Year + “/” + Month + “-” + Running Number

Ex. RO03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

- Cust Order 客先受注番号
- Quot. No. 関連見積書番号(表示のみで、同欄からの変更は不可。次項の見積もりデータコピー機能により自動的にセットされる。)
- Copy Quot ボタン 押下で関連見積書データをコピーして新規に受注データを作成する機能画面が表示される。
- Add. Quot ボタン 押下で受注データに関連見積書データをコピーして明細追加をおこなう機能画面が表示される。
- Date 受注日付
- Customer (Combo) 受注先を得意先マスターより選択
- P/O Type 下記の2種類より受注データ種別を選択する。
 - Standard 確定受注データ
 - Forecast 受注内示データ

- End User (Combo) 納品先を得意先マスターより選択
- Order No. 社内受注管理番号（前ページの通り自動採番され、変更は不可）
- Destination 納品場所
- Currency (Combo) 通貨マスターより選択
- C.R.D 客先希望納期
- Salesman (Combo) 販売担当者を社員マスターより選択
- Payment Term 入金条件
- Remark 摘要

明細部

- Item 明細番号
- P/O No 客先受注番号
- Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名と単価が自動的にセットされる。
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 受注数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
- Quantity 数量（在庫管理用）
- Unit (Combo) 単位マスターより選択
- Unit Price 受注単価（初期値は販売単価マスターからセットされる）
- Amount 受注金額（初期値は受注数量×単価算出値）
- C.R.D 客先希望納期
- Del Qty 納品実績数量(関連納品書データより自動表示)
- Finish 受注終了区分
- Total 受注金額合計

2) データ自動取り込み機能

- Import ボタン押下で客先受注データインポート画面（次ページ）が表示される。

Import Customer P/O Data

Set New Definition

Customer : -- select Customer --

File :

1. 外部のテキストファイルやエクセルファイル等を読み込む際、何れの項目が受注データのどの項目に当たるかを先ず定義つけるには Set New Definition ボタン押下で下記の画面を表示させる。

Definition of Customer P/O file

Customer : -- select Customer --

File Name :

HEAD		DETAIL	
Order No. :	<input type="text"/>	P/O No. :	<input type="text"/>
P/O Date :	<input type="text"/>	Item Code :	<input type="text"/>
End User :	<input type="text"/>	CM :	<input type="text"/>
Delivery Date :	<input type="text"/>	Description :	<input type="text"/>
Destination :	<input type="text"/>	Quantity :	<input type="text"/>
Payment Term :	<input type="text"/>	Unit Price :	<input type="text"/>
Remark :	<input type="text"/>	Amount :	<input type="text"/>
		Delivery Date :	<input type="text"/>

- 1.1 得意先マスターより Customer を選択
- 1.2 Browse.. ボタン押下で外部ファイルを選択
- 1.3 Head 部と Detail 部の各項目がそれぞれ外部ファイルの何れの項目に当たるかを選択
- 1.4 Save ボタン押下で選択値が登録される
- 1.5 Close ボタン押下でインポート画面に戻る
2. インポート画面の Customer 欄を得意先マスターより選択
3. インポート画面の FILE 欄を Browse ボタン押下で外部ファイルを選択
4. Start ボタン押下で外部ファイルを読み込み受注データが自動作成される。

3) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと受注データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面（次ページ）が表示されます。

TEMPORARY DELIVERY NOTE

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Temporary Delivery Note

客先へ送付する仮納品書データ（商品の納品はおこなうが、まだ販売は発生しない場合のコンサイメント倉庫等に使用）の入力画面です。

仮納品書番号 : “DO” + Year + “/” + Month + “-” + Running Number

Ex. DO03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

- Slip No. 仮納品書番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- P/O No. 関連客先受注番号(表示のみで、同欄からの変更は不可。次項の客先受注データコピー機能により自動的にセットされる。)
- P/O No. ボタン 押下で関連客先受注データをコピーして新規に仮納品書データを作成する機能画面が表示される。
- Add.P/O ボタン 押下で仮納品書データに関連客先受注データをコピーして明細追加をおこなう機能画面が表示される。
- Slip Date 仮納品書日付
- Customer (Combo) 納品先を得意先マスターより選択
- From W/H 出荷元倉庫を在庫場所マスターより選択
- To W/H 出荷先倉庫（物理的には得意先倉庫になるが、在庫はまだ自社資産のまま）を在庫場所マスターより選択
- Remark 摘要

明細部

- Item 明細番号
- Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名が自動的にセットされる
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 納品数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
- Quantity 数量（在庫管理用）
- Unit (Combo) 単位マスターより選択

2) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと仮納品書データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面（次ページ）が表示されます。

DELIVERY INSTRUCTION SLIP

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Delivery Instruction Slip

社内の倉庫部門に対する出荷指示書データの入力画面です。

出荷指示書番号 : “DI” + Year + “/” + Month + “-” + Running Number

Ex. DI03/07-0001

1) データ入力画面 見出し部

- Slip No. 出荷指示書番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Add.Cust.P/O ボタン 押下で関連客先受注データをコピーして出荷指示書データを作成する機能画面が表示される。
- Warehouse 出荷元倉庫を在庫場所マスターより選択
- Requested By 依頼者を在庫場所マスターより選択
- Issued Date 出荷指示日付
- Department 部門
- Authorized By 承認者
- Delivery Date 出荷予定日
- Remark 摘要

明細部

- Item 明細番号
- Customer 納品先を得意先マスターより選択
- R/O Del.Date 客先希望納期
- Rel. R/O No. 関連客先受注番号
- R/O Item 関連客先受注明細番号
- Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名が自動的にセットされる
- Description 品目名及び摘要
- Quantity 出荷予定数量
- Stock 現在在庫数量
- Remark 摘要

2) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと出荷指示書データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

TAX INVOICE ISSUE

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Tax Invoice Issue

客先へ送付する納品書兼請求書データ（国内販売用）の入力画面です。

納品書番号 : “DMS” + “Year” + “/” + “Month” + “-” + “Running Number”

Ex. DMS03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部


- Invoice No. 納品書番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Cust. P/O No. 関連客先受注番号(表示のみで、同欄からの変更は不可。
次項の客先受注データコピー機能により自動的にセットされる。)
- Copy Cust.P/O ボタン 押下で関連客先受注データをコピーして新規に納品書データを作成する機能画面が表示される。
- AddCust.P/O ボタン 押下で納品書データに関連客先受注データをコピーして明細追加をおこなう機能画面が表示される。
- Add Cust.P/O ボタン (From Del.Date) 押下で納品書データに関連客先受注データをコピーして明細追加をおこなう機能画面（客先希望納期により該当する受注データを選択）が表示される。
- Invoice Date 納品日
- Customer (Combo) 販売先を得意先マスターより選択
- Due Date 入金予定日
- End User 納品先を得意先マスターより選択

- VAT Rate 消費税率 (%)
- Remark 摘要
- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- Destination 納品先
- Invoice Type 納品書データ種別を下記より選択
 - Sales 一般的な商品を販売
 - Sample サンプル品を納品
 - Service 商品ではなくサービスを販売

明細部

- Item 明細番号
- Rel. R/O No. 関連客先受注番号
- R/O Item 関連客先受注明細番号
- Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名が自動的にセットされる
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 販売数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
- Quantity 数量 (在庫管理用)
- Unit (Combo) 単位マスターより選択
- Unit Price 単価 (初期値は販売単価マスターからセットされる)
- Amount 販売金額 (初期値は販売数量×単価算出値)
- No Commercial サンプル品出荷の場合の対象金額
 - A) 上記の関連客先受注明細番号を選択することより、品目、品名、受注残数等の関連受注項目が自動でセットされ、品目コードについては変更不可となる。
 - B) 関連客先受注番号及び明細番号を省略した場合は、品目コードを任意に選択出来る形となる。
- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- Lot No. 出荷品目のロット番号を在庫データより選択
- Finish R/O 関連客先受注データが同出荷により完納になるかどうかの区分で、完納であれば Yes を選択、まだ受注残が残っている場合は No を選択

合計部

- Total 販売金額合計 (表示のみ)
- VAT 消費税額
- Grand Total 販売金額合計+消費税額  (表示のみ)

- Pay In 該当納品書データに対する入金額及び入金全て終了しているか否かのステータス（表示のみ）

出荷元棚番指定画面

出荷商品の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の出荷元棚番指定画面を表示させる。

Warehouse	FFF	HH	VV	Quantity	Edit	Delete
08---R/M Warehouse				0.00	Add	
08---R/M Warehouse	111	22	22	1.00	Edit	Delete
08---R/M Warehouse	22	11	11	1.00	Edit	Delete
				Total	2.00	
				Item Total	2.00	

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Tax Invoice Issue > Location

入力項目

- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- FFF 棚の番号を選択
- HH 棚内の水平番号を選択
- VV 棚内の垂直番号を選択
- Quantity 該当棚番商品の出荷数量

1) 納品書データのロック機能について

- Lock, Unlock 選択欄



Lock 欄をクリックすることにより該当納品書データがロックされ、データ変更が不可となる。

このロックされた状態で、逆に Un Lock 欄をクリックするとデータロックが解除され、データ変更が再び可能となる。

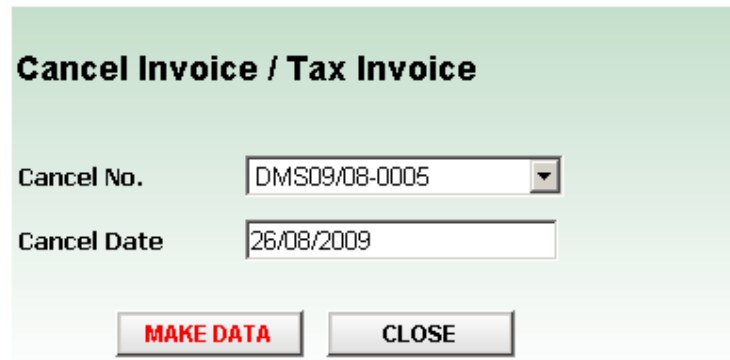
この Lock、UnLock 欄をそれぞれクリックしたユーザーについては Lock User 及び Un-Lock User 欄に表示される。

また Lock、Un Lock 欄のクリック権限については Security Master にて設定をおこなう。

- Cancel No. ボタン 押下により下記の納品書キャンセル画面が表示される。

納品書キャンセル画面

1. メイン画面より Cancel No ボタン押下



Cancel Invoice / Tax Invoice

Cancel No.

Cancel Date

MAKE DATA **CLOSE**

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Tax Invoice Issue > Cancel No.

2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう納品書番号を選択
3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう納品書のマイナスデータによる納品書（赤伝票）が新規に作成される。

3) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと国内納品書データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

国内 納品書印刷指示画面

PRINT SALES

START CODE DMS0601-001

FINISH CODE DMS0601-001

Month Year

07 2019

TAX INVOICE

INVOICE(DEBIT NOTE)

LOCK/UN-LOCK STATUS LIST

PRINTER : KONICA MINOLTA C363 Series PCL PRINT PAGE : 0 / 0

PRINT PREVIEW PDF

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Tax Invoice Issue > Print

1. Tax Invoice TAX INVOICE(納品書兼請求書)の発行
2. Invoice (Debit Note) INVOICE(サービス販売請求書)の発行
3. Lock/Un-Lock Status List 納品書番号ごとの Lock/ Un-Lock 状態レポートの出力

EXPORT INVOICE ISSUE

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Export Invoice Issue

客先へ送付する納品書兼請求書データ（海外販売用）の入力画面です。

納品書番号 : “EXP” + Year + “/” + Month + “-” + Running Number

Ex. EXP03/10-0002

1) データ入力画面

見出し部

- Inv. No. 納品書番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Cust. P/O No. (Combo) 関連客先受注番号(表示のみで、同欄からの変更は不可。
次項の客先受注データコピー機能により自動的にセットされる。)
- Copy Cust.P/O ボタン 押下で関連客先受注データをコピーして新規に納品書データを作成する機能画面が表示される。
- AddCust.P/O ボタン 押下で納品書データに関連客先受注データをコピーして明細追加をおこなう機能画面が表示される。
- Customer (Combo) 販売先を得意先マスターより選択
- Inv. Date 納品日
- Sal. Date 販売日
- End User 納品先を得意先マスターより選択

- Invoice Type 納品書データ種別を下記より選択
 - Sales 一般的な商品を販売
 - Sample サンプル品を納品
 - Service 商品ではなくサービスを販売
- Due Date 入金予定日
- Attn 宛先
- Country of Origin 国名
- Cnt.Date 契約日付
- Cnt. Rate 契約レート
- Shipped Per M/s Shipped Per M/s
- ETD on or about ETD on or about
- Currency (Combo) 通貨マスターより選択
- Exc.Rate 販売時為替レート
- Shipped From 出港元
- To 出港先
- Packing 梱包形態
- Payment Term 入金条件
- Price Type 輸出諸経費が単価に含まれているかどうかの種別
 FOB : Freight、Insurance 等の諸経費を単価に含まず
 CIF : Freight、Insurance 等の諸経費を単価に含む
- Price Desc 単価の見出し
- Total Desc 合計金額の見出し
- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- Vat Rate 消費税率 (%)
- Remark 摘要

明細部

- Item 明細番号
- Rel. R/O No. 関連客先受注番号
- R/O Item 関連客先受注明細番号
- Item Code 品目マスターより選択、選択後同マスターより品目名が自動的にセットされる
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 販売数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)により在庫管理用数量が自動的にセットされる。

- Quantity 数量（在庫管理用）
- Unit (Combo) 単位マスターより選択
- Unit Price 単価（初期値は販売単価マスターからセットされる）
- Amount 販売金額（初期値は販売数量×単価算出値）
- No Commercial サンプル品出荷の場合の対象金額
 - A) 上記の関連客先受注明細番号を選択することより、品目、品名、受注残数等の関連受注項目が自動でセットされ、品目コードについては変更不可となる。
 - B) 関連客先受注番号及び明細番号を省略した場合は、品目コードを任意に選択出来る形となる。
- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- Lot No. 出荷品目のロット番号を在庫データより選択
- Finish R/O 関連客先受注データが同出荷により完納になるかどうかの区分で、完納であれば Yes を選択、まだ受注残が残っている場合は No を選択

合計部

- Insurance (Currency) Insurance 費用(外貨)
- Freight (Currency) Freight 費用(外貨)
- Total (Baht) 明細合計金額を為替レートによりパーツ変換した値
- Con.Total (Baht) 明細合計金額を契約レートによりパーツ変換した値
- Grand Total (Baht) パーツ合計金額に輸出諸経費を足した値
- Difference (Baht) パーツ合計金額と契約レート合計金額との差額
- Pay In 該当納品書データに対する入金額及び入金全てが完了しているか否かのステータス（表示のみ）

出荷元棚番指定画面

出荷商品の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の出荷元棚番指定画面を表示させる。

Warehouse	FFF	HH	VV	Quantity	Edit	Delete
08--R/M Warehouse				0.00	Add	
08--R/M Warehouse	111	22	22	1.00	Edit	Delete
08--R/M Warehouse	22	11	11	1.00	Edit	Delete

Total	2.00
Item Total	2.00

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Export Invoice Issue > Location

入力項目

- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- FFF 棚の番号を選択
- HH 棚内の水平番号を選択
- VV 棚内の垂直番号を選択
- Quantity 該当棚番商品の出荷数量

2) 各種情報入力画面

- Title ボタン 押下で下記のタイトル入力画面が表示される。

Invoice No. EXP09.06-0001

Title

BACK SAVE

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Export Invoice Issue > Title

- Ship. Mark ボタン 押下で下記の Shipping Mark 入力画面が表示される。

Shipping Mark

Invoice No. EXP09/06-0001

ADD

Item	Shipping Mark	Edit	Delete
------	---------------	------	--------

CLOSE

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Export Invoice Issue > Ship. Mark

- Packing List ボタン押下で下記の Packing List 入力画面が表示される

PACKING LIST

Invoice No. : EXP09/08-0002

Pack From	Pack To	Packing Case	Item	Sub Case	Quantity	Net Weight	Gross Weight	Edit
1	1	--- select---	Item --- Description ----- Bal. Qty		0	0.000	0.000	Add

Quantity Total	Net Weight Total	Gross Weight Total

CLOSE Cal. Gross Weight

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Export Invoice Issue > Packing List

1) 入出力項目

- Pack From 開始ケース番号
- Pack To 終了ケース番号
- Packing Case 梱包ケースマスターより選択
- Item 納品書データの明細番号を選択
- Sub Case ケース内に更にケース詰めされている場合に入力
- Quantity 商品数量
- Net Weight ケース内重量 (商品重量)
- Gross Weight ケース重量込みの総重量
- Quantity Total 商品数量合計
- Net Weight Total 商品重量合計
- Gross Weight Total 総重量合計

2) 自動算出機能

- Cal. Gross ボタン押下でケース重量込みの総重量を自動計算

3) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと輸出用納品書データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

輸出用納品書印刷指示画面

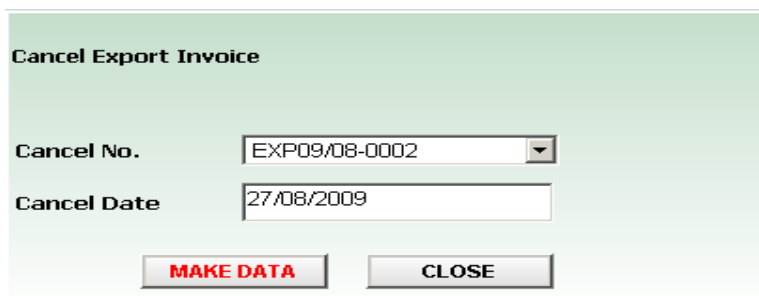


Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Export Invoice Issue > Print

1. Invoice (Debit) : サービス販売用請求書
2. Export Invoice : 商品販売用納品書兼請求書
3. Packing List : 梱包明細書

納品書キャンセル画面

1. メイン画面より Cancel No ボタン押下



Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Tax Invoice Issue > Cancel No.

2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう納品書番号を選択
3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう納品書のマイナスデータによる納品書（赤伝票）が新規に作成される。

DEBIT NOTE ISSUE (DOMESTIC)

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Debit Note Issue

客先へ送付する追加値増し伝票（国内販売用）の入力画面です。

伝票番号 : “DND” + Year + “/” + Month + “-” + Running Number

Ex. DND03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

- D/N No. 伝票番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Ref. Inv. No. 追加値増し対象となる元納品書番号を選択
 - Add Goods 商品追加の時に選択
 - Price Change 単価値増しの時に選択
- D/N Date 伝票日付
- Customer (Combo) 販売先を得意先マスターより選択
- Due Date 入金予定日
- Remark 摘要
- VAT Rate 消費税率
- Warehouse 在庫場所マスターより選択

明細部

- Item 明細番号
- Ref.Inv.No. 追加値増し対象となる元納品書番号を選択
- Item Code 追加の場合は品目マスターより、
値増しの場合は元納品書データより選択
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 販売数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)
により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
- Quantity 数量（在庫管理用）
- Unit (Combo) 単位マスターより選択
- Old Price 値増しの時のみオリジナル単価が表示される
- New Price 値増し後単価（値増しの時のみ）
- Unit Price 値増しの際は値増し後単価－オリジナル単価が自動表示
追加の際は単価を入力
- Amount 販売金額（初期値は販売数量×単価算出値）
- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- Lot No. 出荷品目のロット番号を在庫データより選択

合計部

- VAT 消費税額
- Grand Total 金額合計+消費税額（表示のみ）
- Pay In 該当伝票データに対する入金額及び入金全て終了しているか否かのステータス（表示のみ）

出荷元棚番指定画面

出荷商品の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の出荷元棚番指定画面を表示させる。(追加の場合のみ)

Location Detail						18/03/2018	
Slip No. : DMP10/03-0009		Item : 20		Warehouse : 08--R/M Warehouse			
Item Code			Description				
CLN0001			Alcohol-Base Cleaners				
Warehouse	FFF	HH	VV	Quantity	Edit	Delete	
08--R/M Warehouse				0.00	Add		
08--R/M Warehouse	111	22	22	1.00	Edit	Delete	
08--R/M Warehouse	22	11	11	1.00	Edit	Delete	
				Total	2.00		
				Item Total	2.00		

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Debit Note (Domestic) > Location

入力項目

- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- FFF 棚の番号を選択
- HH 棚内の水平番号を選択
- VV 棚内の垂直番号を選択
- Quantity 該当棚番商品の出荷数量

2) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと追加値増しデータを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

追加値増し伝票キャンセル画面

1. メイン画面より Cancel No ボタン押下

Cancel Debit Note (Domestic)

Cancel No.

Cancel Date

MAKE DATA **CLOSE**

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Debit Note Issue > Cancel No.

2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう追加値増し伝票番号を選択
3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう元伝票のマイナスデータによる追加値増し伝票（赤伝票）が新規に作成される。

DEBIT NOTE ISSUE (EXPORT)

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Debit Note Issue (Export)

客先へ送付する追加値増し伝票（輸出販売用）の入力画面です。
 伝票番号 : “DNE” + Year + ”/” + Month + “-” + Running Number

Ex. DNE03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

- D/N No. 伝票番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Ref. Inv. No. 追加値増し対象となる元納品書番号を選択
 - Add Goods 商品追加の時に選択
 - Price Change 単価値増しの時に選択
- D/N Date 伝票日付
- Customer (Combo) 販売先を得意先マスターより選択
- Due Date 入金予定日
- Currency (Combo) 通貨マスターより選択
- Exc. Rate 為替レート
- Payment Term 入金条件
- Remark 摘要
- Cont. No. 契約書番号

● W/H	出荷場所を在庫マスターより選択
<u>明細部</u>	
● Item	明細番号
● Item Code	追加の場合は品目マスターより、 値増しの場合は元納品書データより選択
● Description	品目名及び摘要
● Sales Q'ty	販売数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub) により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
● Quantity	数量 (在庫管理用)
● Unit (Combo)	単位マスターより選択
● Unit Price	値増しの時は単価値増し分を入力 追加の時は単価を入力
● Amount	販売金額 (初期値は販売数量×単価算出値)
● Warehouse	出荷元を在庫場所マスターより選択
● Lot No.	出荷品目のロット番号を在庫データより選択
<u>合計部</u>	
● Insurance	Insurance 費用
● Freight	Freight 費用
● Commission	Commission 費用
● Total (Baht)	明細合計金額を為替レートによりパーツ変換した値
● Grand Total	パーツ合計金額に輸出諸経費を足した値
● Finish Pay In	該当伝票データに対する入金額及び入金全てが完了しているか否かのステータス (表示のみ)

出荷元棚番指定画面

出荷商品の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の出荷元棚番指定画面を表示させる。(追加の場合のみ)

Warehouse	FFF	HH	VV	Quantity	Edit	Delete
08--R/M Warehouse				0.00	Add	
08--R/M Warehouse	111	22	22	1.00	Edit	Delete
08--R/M Warehouse	22	11	11	1.00	Edit	Delete

Total	2.00
Item Total	2.00

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Debit Note (Export) > Location

入力項目

- Warehouse 出荷元を在庫場所マスターより選択
- FFF 棚の番号を選択
- HH 棚内の水平番号を選択
- VV 棚内の垂直番号を選択
- Quantity 該当棚番商品の出荷数量

2) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと追加値増しデータを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

追加値増し伝票キャンセル画面

1. メイン画面より Cancel No ボタン押下



Cancel Debit Export Invoice

Cancel No.

Cancel Date

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Debit Note (Export) > Cancel No.

2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう追加値増し伝票番号を選択
3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう元伝票のマイナスデータによる追加値増し伝票（赤伝票）が新規に作成される。

CREDIT NOTE ISSUE (DOMESTIC)

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Credit Note Issue (Domestic)

客先へ送付する返品値引き伝票（国内販売用）の入力画面です。

伝票番号 : “CND” + Year + “/” + Month + “-” + Running Number

1) データ入力画面

見出し部

- C/N No. 伝票番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Ref. Inv. No. 返品値引き対象となる元納品書番号を選択
 - Return Goods 商品返品の際に選択
 - Price Change 単価値引きの際に選択
- C/N Date 伝票日付
- Customer (Combo) 得意先マスターより選択
- Due Date 入金予定日
- Remark 摘要
- VAT Rate 消費税率（%）
- W/H 返品受け入れ場所を在庫場所マスターより選択

明細部

- Item 明細番号
- Ref. Inv. No. 返品値引き対象となる元納品書番号を選択

- Item Code 元納品書データより該当品目を選択
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 販売数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
- Quantity 数量（在庫管理用）
- Unit (Combo) 単位マスターより選択
- Old Price 値引きの時のみオリジナル単価が表示される
- New Price 値引き後単価（値引きの時のみ）
- Unit Price 値引きの時は値引き後単価－オリジナル単価が自動表示
返品の際は単価を入力
- Amount 販売金額（初期値は販売数量×単価算出値）
- Warehouse 返品受け入れ先を在庫場所マスターより選択
- Lot No. 出荷品目のロット番号を在庫データより選択

合計部

- VAT 消費税額
- Grand Total 金額合計+消費税額（表示のみ）
- Pay In 該当伝票データに対する入金額及び入金全て終了しているか否かのステータス（表示のみ）

返品受け入れ先棚番指定画面

返品入荷の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の返品受け入れ先棚番指定画面を表示させる。(返品の場合のみ)

Location Detail						18/03/2018	
Slip No. : DMP10/03-0009		Item : 20		Warehouse : 08--R/M Warehouse			
Item Code			Description				
CLN0001			Alcohol-Base Cleaners				
Warehouse	FFF	HH	VV	Quantity	Edit	Delete	
08--R/M Warehouse				0.00	Add		
08--R/M Warehouse	111	22	22	1.00	Edit	Delete	
08--R/M Warehouse	22	11	11	1.00	Edit	Delete	
				Total	2.00		
				Item Total	2.00		

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Credit Note (Domestic) > Location

入力項目

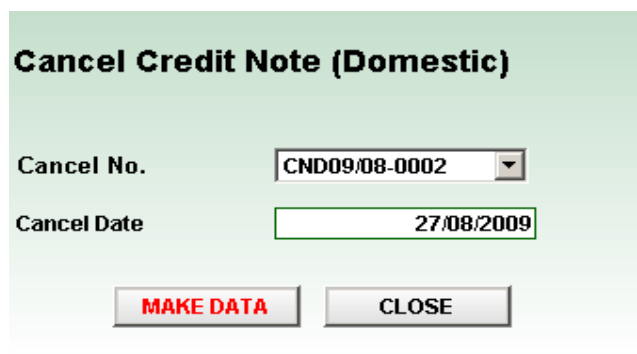
- Warehouse 返品入荷先を在庫場所マスターより選択
- FFF 棚の番号を選択
- HH 棚内の水平番号を選択
- VV 棚内の垂直番号を選択
- Quantity 該当棚番商品の出荷数量

2) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと返品値引き伝票データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

返品値引き伝票キャンセル画面

1. メイン画面より Cancel No ボタン押下



Cancel Credit Note (Domestic)

Cancel No.

Cancel Date

MAKE DATA **CLOSE**

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Credit Note (Domestic) > Cancel No.

2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう納品書又は返品値引き伝票番号を選択
3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう元伝票のマイナスデータによる返品値引き伝票（赤伝票）が新規に作成される。

CREDIT NOTE ISSUE (EXPORT)

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Credit Note Issue (Export)

客先へ送付する返品値引き伝票（輸出販売用）の入力画面です。

伝票番号 : “CNE” + Year + “/” + Month + “-” + Running Number

Ex. CNE03/07-0001

1) データ入力画面

見出し部

- C/N No. 伝票番号（前述の通り自動採番され、変更は不可）
- Ref. Inv. No. 返品値引き対象となる元納品書番号を選択
 - Return Goods 商品返品の際に選択
 - Price Change 単価値引きの際に選択
- C/N Date 伝票日付
- Customer (Combo) 得意先マスターより選択
- Due Date 入金予定日
- Currency (Combo) 得意先マスターより選択
- Exc. Rate 為替レート
- Payment Term 入金条件
- Remark 摘要
- Cont. No. 契約書番号

- W/H 返品受け入れ先を在庫場所マスターより選択

明細部

- Item 明細番号
- Ref.Inv.No. 返品値引き対象となる元納品書番号を選択
- Item Code 元納品書データより該当品目を選択
- Description 品目名及び摘要
- Sales Q'ty 販売数量、入力後品目マスター内の換算値 CNV. (Main/Sub)により在庫管理用数量が自動的にセットされる。
- Quantity 数量 (在庫管理用)
- Unit (Combo) 単位マスターより選択
- Unit Price 値引き時は単価値増し分を入力
返品の時は単価を入力
- Amount 販売金額 (初期値は販売数量×単価算出値)
- Warehouse 返品受け入れ先を在庫場所マスターより選択
- Lot No. 返品品目のロット番号を在庫データより選択

合計部

- Insurance Insurance 費用
- Freight Freight 費用
- Commission Commission 費用
- Total (Baht) 明細合計金額を為替レートによりパーツ変換した値
- Grand Total パーツ合計金額に輸出諸経費を足した値
- Finish Pay In 該当伝票データに対する入金額及び入金全て終了しているか否かのステータス (表示のみ)

返品受け入れ先棚番指定画面

返品入荷の在庫管理において棚番管理をおこなう場合は明細部の LOCATION ボタンを押すことにより、下記の返品受け入れ先棚番指定画面を表示させる。(返品の場合のみ)

Warehouse	FFF	HH	VV	Quantity	Edit	Delete
08--R/M Warehouse				0.00	Add	
08--R/M Warehouse	111	22	22	1.00	Edit	Delete
08--R/M Warehouse	22	11	11	1.00	Edit	Delete

Total	2.00
Item Total	2.00

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Credit Note (Domestic) > Location

入力項目

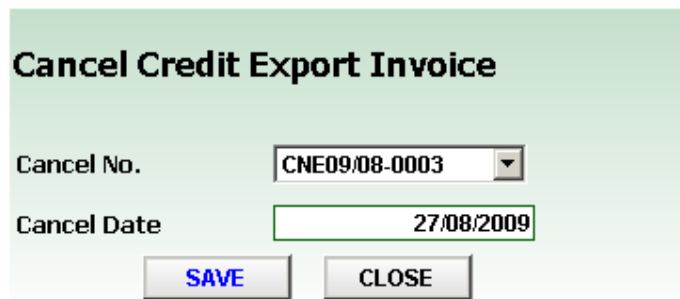
- Warehouse 返品入荷先を在庫場所マスターより選択
- FFF 棚の番号を選択
- HH 棚内の水平番号を選択
- VV 棚内の垂直番号を選択
- Quantity 該当棚番商品の出荷数量

2) 印刷指示画面

画面上の PRINT ボタンを押すと返品値引き伝票データを印刷（若しくは画面出力・エクセル PDF 等に変換）する為の指示画面が表示されます。

返品値引き伝票キャンセル画面

1. メイン画面より Cancel No ボタン押下



Cancel Credit Export Invoice

Cancel No.

Cancel Date

Location: Main Menu > Sales Control (Entry) > Credit Note (Export) > Cancel No.

2. Cancel No. 欄よりキャンセルをおこなう納品書又は返品値引き伝票番号を選択
3. Cancel Date 欄よりキャンセルをおこなう日付を入力
4. Make Data ボタン押下で、キャンセルをおこなう元伝票のマイナスデータによる返品値引き伝票（赤伝票）が新規に作成される。